

国立映画アーカイブ開館記念 映画を残す、映画を活かす。

Inaugurating NFAJ: Preserving Is Showing

2018年4月10日(火) - 4月22日(日)

平素よりお世話になっております。フィルムセンターでは、2018年4月1日に日本で第6番目の国立美術館「国立映画アーカイブ」となるにあたり、一年間、「国立映画アーカイブ開館記念」を冠した企画上映ならびに企画展を開催いたします。

企画上映第一弾の「国立映画アーカイブ開館記念 映画を残す、映画を活かす。」では、1952年の東京国立近代美術館（当時は国立近代美術館）フィルム・ライブラリー事業から始まった、日本における映画アーカイブの歩みをふり取り、多くの映画人と関係者、フィルム所有者の協力を得て収集・保存された8万本を超える所蔵フィルムの中から、日本映画史上の代表的な映画人、トピックをおさめた映像を厳選し、その映画人の代表作や近年の復元作とあわせて紹介します。

小津安二郎、黒澤明、衣笠貞之助、稲垣浩、五所平之助たちの演出風景や、成瀬巳喜男やマキノ雅弘、阪東妻三郎らが談笑する姿、そして尾上松之助やかつての撮影所がスクリーンに甦る瞬間、あるいは『生きものの記録』『煙突の見える場所』が、本来の驚くほど艶やかで豊かな階調の白黒映像をスクリーン上に再現する瞬間、映画が私たちの時や記憶を後世へと紡ぐ貴重な文化遺産であり、20世紀芸術であることをあらためて実感されることでしょう。

本特集で、これらの映画人たちの功績に思いをはせながら、映画を、歴史的な文化遺産として大切に保存すると同時に、来るべき世代も私たちと同じように作品本来の表現を鑑賞できるようにする、その意義と必要性を感じていただければ幸いです。この機会にぜひ周知いただきますようお願いいたします。

本特集のみどころ

- ①『煙突の見える場所』『生きものの記録』では、今回新たに作製した可燃性オリジナルネガからのダイレクトプリントで、作品本来の美しい白黒映像をご堪能いただけます。
- ②小津安二郎、衣笠貞之助、黒澤明、稲垣浩監督それぞれの演出風景を収めた貴重な映像、マキノ雅弘監督のプライベート映像を初めて公開します。
- ③日本映画の歴史を築いた映画人たちの個性を、プライベート映像と映画作品と合わせて立体的に捉えることができます。
- ④日本映画の歴史を築いた映画人たちの軌跡とともに、アーカイブに遺された豊かな映画文化をお楽しみいただけます。

国立映画アーカイブ開館記念 映画を残す、映画を活かす。 Inaugurating NFAJ: Preserving Is Showing

会期：2018年4月10日(火) - 4月22日(日)

会場：国立映画アーカイブ 長瀬記念ホール OZU (2階)

*大ホールは、2018年4月1日より長瀬記念ホール OZUと改称します。

定員：310名(各回入替制・全席自由席)

料金：一般520円/高校・大学生・シニア310円/小・中学生100円/

障害者(付添者は原則1名まで)、東京国立近代美術館及び国立映画アーカイブのキャンパスメンバーズは無料

前売券 3月29日(木)10時より、チケットぴあにて全上映回の前売券(全席自由席・各100席分)を販売します。各上映の前日23時59分まで販売。[Pコード：558-389]

前売料金：一般520円/高校・大学生・シニア310円/小・中学生100円

掲載用のお問い合わせ先：03-5777-8600(ハローダイヤル)

本企画ウェブサイト：<http://www.momat.go.jp/fc/exhibition/nokosu-201804/>



生きものの記録

*本企画に関するお問い合わせは、2018年4月1日以降も、引き続き下記までご連絡ください。

【お問合せ】東京国立近代美術館フィルムセンター 事業推進室 白鳥・大澤・富田

TEL:03-3561-0823 FAX:03-3561-0830 pr@nfaj.go.jp

〒104-0031 東京都中央区京橋 3-7-6

【上映プログラムと作品】(12プログラム・29本)

1 尾上松之助(計 75 分)

雷門大火 血染の纏 (36分・1916年・日活京都・無声・白黒)

史劇 楠公訣別 [デジタル復元版] (17分・1921年・無声・白黒)

日活取締役 故中村鶴三氏 尾上松之助 葬儀実況 大正十五年九月十六日(22分・1926年・日活大
将軍・白黒)



雷門大火 血染の纏

2 成瀬巳喜男(計 85 分)

花よりだんご スタジオFのお花見(11分・1935年頃・無声・白黒)

二人妻 妻よ薔薇のやうに [英語字幕付] (74分・1935年・P.C.L.・成瀬巳喜男監督・白黒)



二人妻 妻よ薔薇のやうに

3 戦時下の日活太秦撮影所(計 95 分)

日活太秦撮影所運動会(6分・1940年頃・無声・白黒)

清水港 代参夢道中 [『續清水港』改題短縮版] (89分・1940年・日活京都・マキノ正博監督・白黒)

4 五所平之助(計 113 分)

『十九の春』撮影風景(5分・1933年・無声・白黒)

煙突の見える場所(108分・1953年・スタジオ・エイト・プロ=新東宝・五所平之助監督・白黒)



煙突の見える場所

5 衣笠貞之助(計 99 分)

『源氏物語 浮舟』撮影風景(4分・1957年・無声・カラー)

『情炎』撮影風景(4分・1959年・無声・白黒)

『かげろう絵図』撮影風景(2分・1959年・無声・白黒)

地獄門 [デジタル復元版] (89分・1953年・大映京都・衣笠貞之助監督・カラー)



彼岸花

6 阪東妻三郎(計 140 分)

田村家ホーム・ムービー(27分・製作年不詳・無声・白黒)

破れ太鼓(108分・1949年・松竹京都・木下恵介監督・白黒)

故 阪東妻三郎 関西映画人葬実況(5分・1953年・松竹京都・白黒)

7 日活の再建(計 92 分)

日活特報 日活撮影所建設始まる (地鎮祭) (3分・1953年・日活・白黒)

日活東京撮影所トーキーステージ竣工式(10分・1953年・日活・白黒)

ジャズ娘誕生 [デジタル復元版] (79分・1957年・日活・春原政久監督・カラー)

8 溝口健二(計 110 分)

新・平家物語「予告篇・特報」 [デジタル復元版] (3分・1955年・大映京都・カラー)

新・平家物語 [デジタル復元版] (107分・1955年・大映京都・溝口健二監督・カラー)

9 黒澤明(計 107 分)

『用心棒』馬目の宿オープンセットの撮影風景(4分・1961年・無声・白黒)

生きものの記録(103分・1955年・東宝・黒澤明監督・白黒)



日本侠客伝 斬り込み

10 稲垣浩(計 132 分)

『柳生武芸帳』撮影風景(26分・1957年・無声・白黒)

柳生武芸帳(106分・1957年・東宝・稲垣浩監督・カラー)

11 小津安二郎(計 129 分)

『彼岸花』撮影風景(8分・1958年・無声・カラー)

彼岸花 [デジタル復元版] [修復デモ付] (121分・1958年・松竹大船・小津安二郎監督・カラー)

12 マキノ雅弘(計 97 分)

マキノ雅弘氏の還暦(5分・1967年・無声・カラー)

日本侠客伝 斬り込み(92分・1967年・東映京都・マキノ雅弘監督・カラー)



『源氏物語 浮舟』撮影風景



『柳生武芸帳』撮影風景